廿日市・大竹の旬を食べよう

推進員がオススメする、地元の旬の野菜 を使ったヘルシー料理や郷土料理のレシ ピを紹介します。



今月の食材 ジャガイモ



主成分は糖質(でんぷん)て エネルギー源になる! ドイツやロシアなどで"は主食 として扱われているよ



ジャがイモのピタミン(は でんぷんに包まれているので 熱に強く壊れにくい



ピタミン類が豊富な ことから、フランスでは 「大地のりんご」と呼 ばれ、愛されているよ

抗酸化作用があるピタミン(が豊富

美肌 老化防止

免疫力の向上

ジャガイモに含まれる栄養成 分の多くは水溶性なので、 スープにして煮汁ごと食べてね



レシピ

■ 材料(4人分)

新ジャガイモとツナの ミネストローネ

新ジャガイモの 栄養たっぷり。 具だくさんで体に うれしいスープです。



(左から) 益本 美子さん、木村 律子さん、鈴政 英子さん 宮本 千鶴子さん、兒玉 啓子さん、比良 峰子さん



・新ジャガイモ ………… 100g ・タマネギ ……… 70g

・ニンジン ……… 70g ・キャベツ ……… 70g ・ツナ缶(油漬) ……… 1缶(80g)

•zk ······ 400cc ・コンソメ(粉末) … 大さじ1弱(7.2g)

・カットトマト缶 …… 400g

·水煮大豆 ······ 70g

・こしょう ………………………… 適量

■作り方

- 新ジャガイモとタマネギ、 ニンジンは1cm角のさいの 目に切り、キャベツは小さ めのざく切りにする。
- ② 鍋にツナ缶を油ごと入れ、 ①の具材を炒める。



❸ 水とコンソメ、カットトマ ト缶、水煮大豆を加え、具材

が柔らかくなるまで煮る。

4 最後にこしょうを入れて味 を整える。



栄養価(1人分)

エネルギー: 131kcal 分: 1.1g

SILL

- 新ジャガイモなので、やわらかくておいしい です。皮ごと使ってもOK!
- ツナ缶をオイルごと使って、うまみたっぷり。 食品ロス削減にも。

トマト缶と ツナ缶を 使って 時短に!

食生活改善推進員 (ヘルスメイト)って

食生活改善推進員は、食を中心に地域で様々な活動をしている健康づくりボランティア団体です。野菜 を使ったバランスのとれた食事や減塩の工夫など生活習慣病予防や低栄養予防、また地産地消や郷土料 理の伝承といった観点から、料理教室などを通して地域に健康づくりを伝える活動をしています。現在、 仲間となって楽しく一緒に活動する会員を募集しています。詳しくは、下記までご連絡ください。

■レシピ等お問い合わせ先:廿日市市健康福祉部健康福祉総務課 ☎(0829)20-1610

掲載号: 広報紙 令和5年5月号